

『数学オリンピック幾何への挑戦』第1版 正誤表

以下の箇所に誤りがありました。お詫びして訂正します。

第1刷

1. p.2 訳注4 : 「4, 訳書 pp.32」 → 「4, 訳書 pp.32, 40」
2. p.173 4-5 行目 : 「 $x + y + z = 1$ であることが重要である」 → 「重心座標は成分の和が1になるように正規化せねばならず, このとき変位ベクトルの成分の和はつねに0になる」(著者訂正)
3. p.198 問 7.32 : 「A 傍接円と BC 」 → 「A 傍接円と辺 BC 」
4. p.207 脚注 : 「等角写像であり」 → 「等角写像であり」(カタカナの「リ」を修正)
5. p.226 最終行 : 「成り立つ」 → 「が成り立つ」

第2刷

1. p.71 補題 3.9 のすぐ上 : 「をが得られる」 → 「が得られる」
2. p.85 命題 4.1 のすぐ上 : 「いくつかを」 → 「いくつか」
3. p.96 問題 4.32 : 「直線 BMK 」 → 「三角形 BMK 」
4. p.114 11 行目 : 「挙げられる」 → 「挙げられる。」
5. p.154 (数式を含めて) 7 行目 : 「 $\overline{p_1 p'_2}$ と $p'_2 \overline{p_1}$ 」 → 「 $\overline{p_1 p'_2}$ と $p'_1 \overline{p_2}$ 」
6. p.208 1 行目 : 「倍率 r^2 相似拡大」 → 「倍率 r^2 の相似拡大」
7. p.236 定理 9.2 1 行目 : 「それらが通る円上」 → 「それらを通る円上」
8. p.236 訳注 34 2 行目 : 「 (PA, PB, PX, PY) 」 → 「 $(PA, PB; PX, PY)$ 」
9. p.238 問 9.6 : 「それらが通る直線上」 → 「それらを通る直線上」
10. p.286 問 10.30 4 行目 : 「 A_1, A_2, A_3 」 → 「 A_1, B_1, C_1 」
11. p.155, 例 6.26 の解答の直後 : 「 D が弧 AB の中点」 → 「 D が弧 BC の中点」(著者訂正)

以上